

シリーズ **活躍中!**

修了生団体の活動を紹介します

◆「NPO法人わが街さやまの防災ネットワーク」とは?

平成26年8月に、さやま市民大学の「地域の防災リーダー養成講座」修了生が中心になり活動を開始したNPO法人です。会員は現在52名で、防災に関連した啓発活動を行っています。地域の防災力向上と、災害時や防災活動で地域のリーダーと成り得る女性を育てることを目指して活動しています。



◆ 来年には防災連絡協議会設置を

狭山市には96の自主防災組織が立ち上がっていますが、それら縦系をつなぐ、横系としての防災連絡協議会の設置が不可欠です。互いの地区が情報共有していなければ、大災害に対応できません。地域の方々にご理解いただくため、市内7か所で防災カフェを開き、今年で3年目を迎えます。防災カフェは、ざっくばらんな交流会・お茶会ですが、ゲストをお呼びして、防災・減災についてお話いただき、市と市民との協働事業である、防災連絡協議会の設置の必要性を訴えています。来年には、防災連絡協議会設置の目処が立ってきました。市民全体で取り組む、有効な協議会にしたいと思っています。

◆ 女性リーダーの育成を図る

中越地震・中越沖地震・東日本大震災時の避難所では、想像を絶する状況を目の当たりにし、言葉を失いました。そして、乳幼児から高齢者のケア、性差への配慮、食事管理など、女性ならではの視点を活かした対応ができる、「女性リーダー」を育てる必要性を強く感じました。会員も、今や立派なリーダーとなってイベント等に大活躍しています。一人でも多くの女性リーダーを養成したいと思っています。

今後とも、地域の絆を大切に、市とも協議しながら、会員の皆様と心をつなげて活動してまいります。

さやま市民大学からのお知らせ

さやま市民大学設立5周年記念フォーラム  
「市民大学サミット in 狭山」開催

設立5周年記念事業として、近隣市民大学運営関係者による市民大学サミットを開催いたします。交流懇親会もありますので是非ご参加ください。

- 日時：2019年1月23日(水) 13:00~17:00
- 会場：狭山市市民交流センター コミュニティホール
- 日程：13:00 第1部 開会式  
13:40 第2部 記念フォーラム「市民大学サミットin狭山」  
開催テーマ 「市民大学の学び、社会貢献、生きがい発見」  
基調講演 「学びの成果の活かし方」(仮題)  
講演者 瀬沼克彰先生(桜美林大学名誉教授)  
パネルディスカッション ① きらめき市民大学(東松山市) ② 行田市民大学  
③ 久喜市民大学 ④ 市民大学ふじみ野 ⑤ さやま市民大学  
コーディネーター さやま市民大学学長 小山周三
- 16:00 第3部 交流会
- 主催：さやま市民大学 NPO法人さやま協働ネット ※お問い合わせは「さやま市民大学」事務室まで。

さやま市民大学のホームページもご覧ください。

狭山市地域ポータル「さやまルシェ」内「さやま市民大学」では日々新しい記事を更新しています。

さやま市民大学

検索



スマートフォン用QRコード

「さやま市民大学 News」No.14 (平成30年11月発行)

発行：さやま市民大学 NPO法人さやま協働ネット

編集：さやま市民大学広報委員会 〒350-1304 狭山市狭山台1-21 狭山元気プラザ内  
(TEL.04-2968-6885 FAX.04-2959-2785)

E-Mail: shimindaigaku@sayama-kyoudou.or.jp

U R L: http://sayama-portal.jp/shimindaigaku/

さやま市民大学は、狭山市が設置し、運営はNPO法人さやま協働ネットが受託しています。



「暮らしに生きる楽しく野菜づくり講座」展示発表

学長の部屋

学園祭は学びのテーマパーク

～学びが楽しみになる「エデュテイメント」の競演



● 市民大学らしい学びの成果の祭典「<sup>がくしゅうはく</sup>楽習博

楽しい学びの成果を披露する「楽習博」をテーマに、さやま市民大学の第5回学園祭が10月に開催されました。過去の経験が積み上げられ「市民大学らしさ」が結実した素晴らしい学びの成果の祭典になりました。受講生が制作した講座毎の手作り展示を通じて、日頃の学びの様子がよく伝わり、何を感じ取ってきたかを伺い知ることができました。

● 展示と演劇の競演

展示だけではなく、演劇も学園祭の大切な要素です。狭山の民話語り部講座では受講生全員が出演し、語りの共演、口演を魅せてくれました。語り部として地域に羽ばたき、郷土愛の醸成に貢献することが期待されます。

体育館を使った修了生団体・同窓会等の展示・演劇も、市民活動領域の幅の広がりを気付かせてくれました。狭山市にとって来年は、「協働のまちづくり元年」となる予想されます。多様・多彩な市民活動が地域を支え、連携して、居心地の良いまちが作られていくのです。

● エデュテイメントが生きるチカラ

「今日用」と「今日行く」が生活必需品になる時代です。日常的な学びを通して、新たな生きがいやお役立ちがいと出会い、学び(エデュケーション)を楽しみ(エンターテイメント)に同化させる「エデュテイメント」のライフスタイルが求められています。学園祭は大人の「テーマパーク」かもしれません。

**開会式** 10月20日(土)、21日(日)の両日、第5回さやま市民大学学園祭が行われました。式の中では学園祭ポスターの表彰が行われ、最優秀賞の高橋茂夫さん、優秀賞の池田眞理子さん、佐藤孝子さんに賞状と賞品が送られました。



最優秀賞の高橋茂夫さんと入賞作品



大きすぎて売れないんだよ!



安くて新鮮! 長持ちするのがうれしいわ。

エントランスホール、中庭、西広場では、数多くの模擬店が出ました。野菜や手作り品、焼き鳥なども販売され大賑わいでした。

ホッと一息。やきとり、すぐ無くなっちゃうのよ。

夢来夢来でも手作り品を販売しています。

全部手編みです。



毎年お蕎麦を頂いています。今年もこれを楽しみに来ました。

**質問4** 学園祭に何を期待して来ましたか?

回答数: 163

色々な模擬店を楽しみにしていた	63人(39%)
講座の展示を見たかった	43人(26%)
各団体の発表会を見たかった	41人(25%)
市民大学のことを知りたかった	9人(6%)
その他	7人(4%)

- ・自分が歌うのが楽しみ。
- ・安い買い物ができる。
- ・ウォーキングの仕方を教えてもらいたかった。
- ・久しぶりにSSCCの友達に会える。
- ・お野菜等の購入を楽しみにしていました。
- ・友人と会う。
- ・大勢の友達に久しぶりに合って、おしゃべりが出来る。
- ・働く人の姿を間のあたりに見て、自分も見習いたく、勇気をいただきたい。
- ・年々盛況で楽しみにしております。

**質問5** 学園祭でよかったところ、楽しかったところはどこでしたか?

回答数: 150

3階教室の講座の展示	60人(40%)
模擬店(テント村)	55人(37%)
体育館の発表	21人(14%)
まちづくり活動室の特別講演	7人(5%)
大会議室の発表	7人(5%)

- ・皆さんの想いがこもった展示がすばらしかったです。各講座の内容を知ることができ有意義でした。
- ・講座の概要、具体例などが説明の補助で理解できました。
- ・サイエンス講座では、楽しい実験をみせて頂きました。
- ・韓国の民族衣装を着られました。民謡も聴けました。
- ・合唱が楽しかった。手づくりの品がすてきでした。
- ・初めて狭山民話を聞いたのですがとても良かったです。
- ・手作り野菜の話がわかりやすくてよかった。畑の虫対策を丁寧にわかりやすく説明してくれて参考になった。
- ・手作りの物を買って嬉しかった。飛行機のつくり方を教えてもらって子どもが喜んだ。

**質問6** その他、学園祭について気付いたことなど自由にお書きください。

- ・初の参加でした。どの講座も7ヶ月の受講の成果が見られ大変良かったです。もっと孫や子供を連れて来ている人が多いと思いましたが、少なくてびっくりしました。もっと家族にも来てもらい、狭山の色々なことを小さい頃から学んでもらいたいと思いました。
- ・知識、人、活動の幅広さを知ることができた。旧学校施設を地域活動に有効利用している実例を確認できた。
- ・シニアイベントにパワーアップ……盛況の様子で頼もしい。若者とシニアをどう魅きつけるかが課題かと思った。
- ・狭山市内の他の行事と日にちが一緒なので人が分散してしまう。実施日を考えた方がよい。

- ・ウォーキングの講座が良かった。でも、語り部講座の発表にも行きたかったのに同じ時間帯で残念。公開講座や成果発表が楽しみなので、重ならないようにして欲しい。
- ・夫婦でのんびり過ごさせていただきました。皆さん生き生きと楽しそうで、私もいつかお仲間に入れていただきたいと思いました。
- ・カフェの弁当が早々に売り切れていたのが残念でした。昼の食べ物が少ないと感じました。
- ・昼から来た野菜が売り切れていました。
- ・入口に案内図の大きいものがあると分かり易いのでは。
- ・もっと多くの来場者が訪れるよう、PR手法を考えると良い。

**学園祭を終えて**

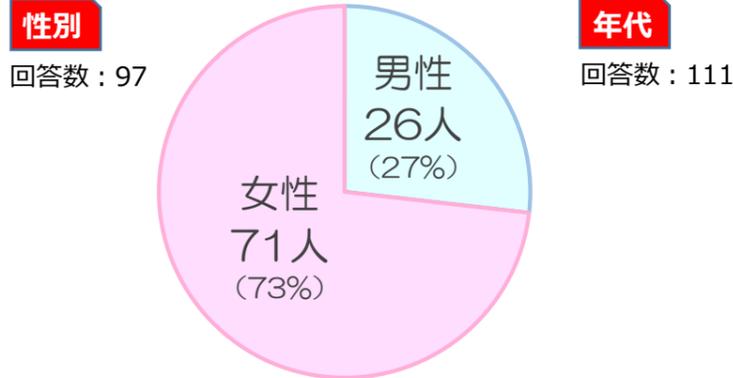
本年度の学園祭は10月20日、21日。好天に恵まれ、成功裏に実施することができました。これは実行委員だけでなく、狭山市をはじめ、ご来賓の方々、関係団体、受講生、同窓生、当日参加いただいた一般の方すべてのご協力があったからこそと思います。受講生、同窓生の皆さんは、展示の準備や発表の練習を通してお互いを知り、より親しくなれたのではないのでしょうか。日頃の活動とは違う良さがありました。そして、たくさんの人が集まる中で多くの触れ合い、出会いができました。人と人とを結びつけるよい機会でした。テーマである「楽習博」が実現できたと思います。しかし、一方ではいくつかの課題も見つかりました。今後、アンケート結果や実行委員会での検討を通して次年度に生かしたらと考えております。有り難うございました。(学園祭実行委員長 関谷道雄)

# 第5回さやま市民大学学園祭 アンケート集計結果

10月20、21日のさやま市民大学学園祭の日、来場した皆さんにアンケートのお願いをしました。113名の回答をいただきましたので、集計結果とご意見の一部を紹介いたします。

※ 回答数は、複数回答の設問や質問に無回答の方もありましたので、総数が113となっておりません。

**質問1** あなたの性別、年代を教えてください。



**質問2** 学園祭のことを何でお知りになりましたか？

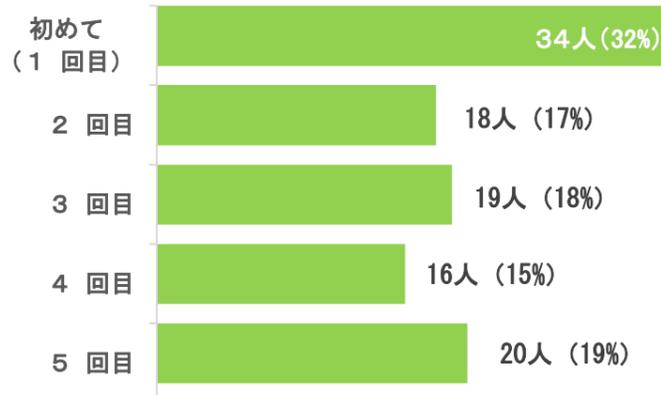
回答数：116



- 《その他》
- ・2017年度さやま市民大学受講生。
  - ・市民大学同窓会、クラブ活動のお知らせ。
  - ・市の広報。
  - ・さやま市民大学卒業生から。
  - ・元気プラザで仕事をさせて貰っています。
  - ・出演の合唱団の方からの案内で。

**質問3** 何回目の来場ですか？

回答数：107



学園祭については人を介して知った方がほとんどでした。改めて人と人のつながりの大切さを感じました。また、今回初めて来場された方が3分の1に上り、多くの方にさやま市民大学のさまざまな魅力に触れていただけたのではないかと思います。

学園祭に期待されるものとしては、設問の回答以外に、講座を通じて知り合った友達に会うというご意見が多く聞かれました。受講をきっかけに仲間作りが進んでいるようです。年に1度のこの機会を有効に生かしていただけたらと思います。

その他、公開講座と発表の重なりや、物販品や昼食の売り切れ等、課題も見られます。貴重なご意見を有り難うございました。来年度さらにパワーアップした学園祭を実施できるよう、ご意見を活かしたいと思っております。

# 体育館・まちづくり活動室など

歌あり、踊りあり、講演あり……。体育館や校内では、様々な催しが行われました。



# 各講座の展示発表



暮らしに生きる  
楽しく野菜づくり講座

まだサトイモが  
残っていますよ。くじ  
を引いてね。

A棟3階の教室では、各講座の学びの成果を展示で発表しました。また、保育室には親子カフェ、授乳コーナーも設けられ、可愛いお客さんでにぎわっていました。



パパ・ママのお助け隊養成講座

どうぞー。  
お菓子もありますよ。



子どもと楽しむサイエンス講座



パソコン講座



さやまの国際交流と異文化体験を考える講座



さやまっ子の学習支援員養成講座



狭山の民話語り部養成講座



楽しいガーデニング講座



早稲田大学連携いきがい講座



韓国語講座「るんるんハングル」

民族衣装、子供用もあるのね。  
とてもかわいいわよ。

輪投げ、  
やっていきませんか。



西武文理大学連携健康づくりサポーター養成講座

こんなに  
いろいろな所に行っているの  
ですね。

どの色が似合う  
かしら……。



トレッキング講座



歴史小説家が語る。目からウロコの「逆転日本史」講座



英会話講座



オンナ磨きは自分しだい、女子カアップ講座